

思い出の場所を、未来の力に

宮ヶ瀬小学校・中学校 利活用アイデアコンペ

全国的に少子化が進む中、これまでに約8,800校が廃校となり、その内の約1/5の施設が未活用されず残されている。(※文部科学省「廃校施設等活用状況実態調査(令和6年度)」)

全国で問題となっている未活用の公共施設の在り方を皆さんに問いかけます。休校となった公立小中学校施設の再生をテーマに、廃止か存続かという二者択一ではなく、「民間活用」と「公共活用」の両分野における利活用の可能性を広く検討する場となることが狙いです。地域課題を全国に共有し、他自治体でも応用可能な「公共施設利活用モデル」を発信することを目的としています。

神奈川発、今後の地域社会のあり方に一石を投じる挑戦。

応募資格は問いません。志し溢れるアイデアをお待ちしております!!

●審査員

- | | | |
|--------|-------|--------------------------------|
| ●審査委員長 | 西田 司 | 株式会社オンデザインパートナーズ代表 |
| ●審査委員 | 一條 英仁 | 京浜急行電鉄株式会社 生活事業創造本部 開発事業部 担当部長 |
| | 庄司 博之 | 一般財団法人神奈川県建築安全協会理事長 |
| | 西原 聡 | 神事協・神奈川賛助会会長 |
| | 平山 正義 | 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会会長 |



●入選

- | | | |
|-------|----|------|
| ●最優秀賞 | 1点 | 50万円 |
| ●優秀賞 | 1点 | 5万円 |
| ●部門賞 | 数点 | 1万円 |

本コンペは、必ずしも採用されることを前提とするものではありません。

宮ヶ瀬小学校・中学校
利活用アイデアコンペ
WEBサイト



【主催】一般社団法人神奈川県建築士事務所協会

【後援】神奈川県、横浜市建築局、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、大磯町、二宮町、松田町、中井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人神奈川県建築士会、公益社団法人日本建築家協会 J I A 神奈川地域会、一般社団法人日本建築学会関東支部神奈川支所、一般財団法人神奈川県建築安全協会、公益社団法人かながわ住まいまちづくり協会、一般社団法人神奈川県電業協会、一般社団法人神奈川県空調衛生工業会、神奈川県弁護士会、神奈川県土地家屋調査士会、神奈川県行政書士会、一般社団法人神奈川県不動産鑑定士協会、神奈川県設計協同組合連合会、神奈川県木材業協同組合連合会、横浜市建築設計協同組合、公益社団法人全日本不動産協会神奈川県本部、一般社団法人神奈川県設備設計事務所協会

神事協
50th



思い出の場所を、未来の力に

宮ヶ瀬小学校・中学校活用アイデアコンペ 応募要項

1.応募資格

資格は問いません。個人、グループの応募も問いません。

2.応募登録方法

コンペ特設サイトにある登録フォームより応募登録をしてください。

※申込受付後、応募者へ登録番号が通知されます。

3.提出内容

提出物：①提案の方法は自由とする。

②設計趣旨の文字数は800字以内とし日本語で表記すること

※全ての用紙の右下に登録番号を記載する。

用紙：A3用紙サイズ4枚までとします。

提出書類：データ形式はPDFとし、4枚を1つのデータにまとめてください。

データの容量は10MB以下とします。

その他：AI利用も可能とします。但し、下記の点に注意ください。

※利用部分を明記し、わかるようにすること

※著作権等を侵害しないよう十分に配慮すること

4.参加費

応募費用はかかりません。

5.計画条件

《下記項目を含めた提案をしてください》

●休校した宮ヶ瀬小学校・宮ヶ瀬中学校の利活用案を提案してください。

●全国的に廃校した校舎の利活用がなされずにいることに對しても提案をしてください。

●民間活用、公共活用のどちらでもかまいません。

●施設の老朽化、維持管理負担などの課題に対する具体的な解決策をしめしてください。

●防災拠点としての機能は残してください。

●収益性・持続可能性・実現可能性に配慮した計画としてください。

6.対象敷地

本コンペの対象敷地は、神奈川県唯一の村である清川村に所在する休校中の宮ヶ瀬小学校・宮ヶ瀬中学校の敷地です。

敷地は丹沢山地の山間部に位置し、周辺には豊かな自然環境が広がっています。特に、敷地周囲には宮ヶ瀬ダムによって形成された宮ヶ瀬湖が広がり、湖面と山並みが連続する雄大な景観を望むことができます。学校敷地はダム建設に伴う地域再編の中で高台に造成された人工地盤上にあり、周囲を急斜面が取り囲む特徴的な地形条件を有しています。

校舎・体育館・校庭など、既存施設の配置や動線を踏まえたうえで、地域の安全性、利便性、景観への配慮が求められます。敷地の詳細情報(図面、周辺写真等)はコンペ特設サイトに掲載します。(応募者のみ閲覧可能)清川村の概要につきましては清川村HPをご参照ください。

7.スケジュール

●応募受付

令和8年6月22日(月)～7月26日(日)

WEBサイトから応募

※図面、概要等は応募者のみ配布します。

●質疑受付

令和8年7月27日(月)～8月2日(日)

(最終日16:00まで)

●質疑回答の公開

令和8年8月7日(金)(ホームページに掲載)

●作品提出締切

令和8年8月31日(月)

●一次審査通過作品発表

令和8年9月7日(月)(ホームページに掲載)

●二次審査(公開審査)

令和8年9月19日(土) 13:00～17:00

会場:清川村立宮ヶ瀬小中学校

8.審査方法

●提出資料を元に一次審査を行い、一次選考通過作品を選出します。

●二次審査は、公開審査を行い、入選作品を決定します。

9.注意事項(抜粋)

●現地調査は指定日のみ(登録制とします)とし、地域の方への聞き取り調査等はしないでください。

●本コンペは、必ずしも採用されることを前提とするものではありません。

●未発表のオリジナル作品に限ります。

●応募作品の一部、あるいは全部が、他者の著作権を侵害するものであってはなりません。

【問い合わせ先】

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会

〒231-0032神奈川県横浜市中区不老町3-12加瀬ビル201

HP: <https://j-kana.or.jp/competition01/>

Email: 2026anniv.competition@gmail.com

【二次審査(公開審査)会場】

清川村立宮ヶ瀬小中学校

神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬954-1

《バスでの場合》

神奈川中央交通(系厚20・厚21宮ヶ瀬行)

本厚木駅→(バス約45分)→宮ヶ瀬小・中学校前下車

《車での場合》

新東名高速道路伊勢原大山IC→(一般道約30分)→

宮ヶ瀬小・中学校